

鈴鹿サーキットレーシングスクール カート 2020年より集中特化クラス「SRS-Kart Advance」を新設 第1期生となる2名を決定

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、「モータースポーツで世界に通用する選手を育成する」ことを目的として、「鈴鹿サーキットレーシングスクール (SRS)」を開校し、トップライダー、トップドライバーを講師に迎え運営しています。これまでに数多くの卒業生が国内外それぞれのカテゴリーで活躍してきました。

このたび、2020年度より、「SRS-Kart」に集中強化・少数精鋭クラスとして「SRS-Kart Advance」を新設いたします。「SRS-Kart Advance」では、将来のステップアップを視野に入れたトレーニングや海外レースへの参戦など、低年齢時から世界で活躍することを見据えたカリキュラムを導入いたします。

これに伴い現在の「SRS-Kart」を、「SRS-Kart Basic」と改称し、前年の「SRS-Kart Basic」(本年度は「SRS-Kart」)の受講生から成績優秀者を選抜し、「SRS-Kart Advance」への受講資格を付与します。なお、本年度2020年に向けた選抜結果は、2019年12月23日(月)に開催したSRS修了式にて発表いたしました。



■ 2020年 SRS-Kart Advance 第1期生

- ・荒尾 創大 (あらお そうた) [写真：左]
東京都出身 14歳
2019年度カート鈴鹿選手権Junior MAXクラス 2018年に続き2連覇
全日本カート選手権 FS125クラス シリーズランキング3位
- ・野村 勇斗 (のむら ゆうと) [写真：右]
愛知県出身 14歳
2019年度 全日本カート選手権FS125クラス シリーズチャンピオン

«SRS-Kart Advanceの主なカリキュラム概要»

- 体制
 - ・Principal : 佐藤琢磨 ・Vice Principal : 中野信治
 - ・主なInstructor : 松谷隆郎、服部弘光
- 定員
 - ・SRS-Kart Basic成績優秀者より若干名
- 海外レース参戦
 - ・FFSA Academy主宰の「FFSA Jr Karting」に年間2戦程度の遠征を予定
- ステップアップに向けてフォーミュラの練習を導入 (40時間程度)
 - ・鈴鹿サーキット国際南コースでのフォーミュラ練習
 - ・シミュレーターによるコース習熟
- ベーススキルとしてのトレーニングを導入
 - ・ビジョントレーニング
 - ・メンタルトレーニング
 - ・フィジカルトレーニング
- カート走行練習 実践スキルブラッシュアップ(SRS-Kart Basicと同カリキュラム受講)